



モスクワ日本人学校

しらかば

第6号

モスクワ日本人学校
一人一人が輝く学校
笑顔あふれる学校

児童生徒数 115名

(E-mail)

school@mosnichi.com

(URL)

<http://www.mosnichi.com>

感動の二学期に

校長 石川 賢



本物は続く。 続ければ、本物になる！

子供たちの歓声が戻ってきました。それぞれに楽しく充実した夏休みを過ごしたようです。笑顔で思い出を語り合う姿がそのことを物語っています。これも、保護者の皆様が温かく見守ってくださったお陰です。

この夏一時帰国し、夏の甲子園をテレビ観戦しました。どの試合も見応えがあり、最後まで諦めず、ひたむきにプレーする姿に感動しました。全国3730校の頂点に立ったのは大阪代表の履正社高校。見事な活躍でしたが、選手たちの言葉には共通するものがあります。「甲子園の舞台に立つのが夢でした」「自分を信じて練習に打ち込んできました」「これまで応援してくれた家族やチームメイトに感謝しています」という言葉です。「夢に向かう志」「継続する意志」「感謝の心」。この三つを大切にすることが大きな感動につながるのでは

ないでしょうか。

しかし、ここ一番という場面で、選手一人一人が力を十分に発揮することは、言葉でいうほど簡単なことではありません。普段の生活の中では、甲子園のような緊迫した場面はそうはないからです。それだけに、強いチームは「普段」を大切にしていきます。「一つ一つの積み上げを大切にして、ここまで来ました」という苦節32年で悲願の初優勝に導いた岡田監督の言葉が印象に残ります。

始業式で元ニューヨークヤンキースのイチロー選手の偉業を紹介し、「本物は続く。続ければ本物になる」と題して、がんばって続けたことは必ず自身の力になると話しました。子供たち一人一人にとって感動の二学期になるよう、「普段」を大切に取り組んでいこうと職員一同気持ち新たにしています。